

時事新報定價
八一年三百六

を知る可し左をばにや獨逸聯邦の首相ビスマルク公の如きの支那^{支那}の問題^{問題}を以て^{以て}之が交渉^{交渉}より長く

明治十一年一月一日 逐條大臣于算機本部總

卷一

自一 行至十 行	一 行廿四 字詰	一 行三付	二 行以上	一 行三付	二 行以上	一 行三付
自十一 行至卅 行		一 日限	六日迄		七 日以	一 行三付
三十一 行以上				十五	日迄	一 行三付
八 錢	十 錢	八 錢	七 錢	二 厘	六 錢	八 厘
六錢五 厘	九 錢	七 錢	六 錢	三 厘	五 錢	九 厘五毛
五 錢八 厘五毛			五 錢		五 錢	八 厘

卷之三

支那に關する西洋人の意見

支那は世界の邦國中最も驚くべく又最も畏るへど一大帝國ありと、西洋人が常に口に言ひ心に信する所なり。何故に彼等は此に言を發し此の感と起すに至りしや。知らんと欲せば先づ他の邦國と比較して支那帝國が領する版圖は如何に廣大なるや。支那帝國が支配する人口は如何に衆多なるや。其富は如何に殷盛なるや。其河は如何に衆多なるや。其富は如何に殷盛なるや。其河は如何に長流なるか。將又其帝國の國壽は如何に長く。今日まで繼續し來りたるや。思考しらんには誰も程なりと首肯すべき道理は存する。と見出そとは甚だ容易なるべし。即ち其領土の廣大なるとは殆んで全歐洲の一半に等く。さて日本國を十倍したるものに過ぎたり。其領民の衆多なるとは歐米文明諸國總人団を合算したるものと等くして遙に三億の上に達せり。今其人口稠密の一例と舉れば支那内地を貫流する幾條の河上舟筏を以て家となし舟に生れ舟に住し舟に死して終世陸と履まざるの人民相集りて幾多の市街を成せり。聞く所に據れば廣東の一河よりすら舟居の人民殆ど二十五萬に及て日本三大府の一ある京都の人口に髮絲たりと云ふ。又其國內を貫流する大川長河甚だ多くて到處運輸の便を助けるも敢て一步と譲らざる程にして其市民に陶朱猗頡の楊子江の如き舟楫の通する所、猶日本北端の箱館港より西極に鹿兒嶼灣に至るの長流なり。加之其國民無比の金満家あらずして黃白大王の稱と専にそるを得ざるへし。支那國壽の長久なること。又西洋人を驚嘆せしむる一原素など。今之西洋諸文明國が草を遙ひ穴に接む野蠻の民族よりし時に當て支那の薈聚に已に稍文化の域に達したり而して當時其國と共に富榮を競ひたる古國（希腊、羅馬、印度、埃及等を云ふ）は皆絶望の淵落に沈み見る影もあらず類に陥りしに獨り支那は今猶昔に異ならざるのみか。次第に其境域を廣め其國力を強くし其富榮を増したる。と歴史上極めて可らざる事實にして西洋人ダ如如何にも不可思議に感する所なり。

叔支那の政府の世人の普く知る如く世界の邦國中最も舊組織を有する最善政治にして今日に至ては其流弊餘害甚だ厭惡を乞ふ部分多矣。とすれば深く其大體に鑑鑒を與へ以て比較的に平和競争の間に國壽と維持しなふ在以て一國の版圖内に幾億の人民を支配せる支那の國勢は廣大なる國無には最も適切なる政府の組成なる。

と雖も猶西洋文明の五元素を有するに至り矣。自居裏金券、蒸氣、電氣の中に就て火薬、印刷、羅針盤の三者は支那人が早く工風製造しる所に於らずや。唯夫れのそならず支那の人民は又商業に巧にして取引に銳く百折撓らず千難屈せずして利益を收むるに汲々たるものとならず其大貿巨商と稱せらるゝ實に至らば實質上甚だ正實廉直と重んぞ毫厘も其約束を食はず其品物を違へざる如きの西洋人が通商以來實際其衝ひ當りて懲賞措々ざる所あり。

上來述たる如く支那の廣大なる版圖を領志勤勉ある人民と有する實に驚異すべき國柄なる其上に近時は有様は西洋文明の功德を知り其學問の實利を悟り大に之を誘導獎勵迄て陸海軍制と改良し電線と架し汽船を泛べ更に進で鐵道築設の議を容れ内國の氣脈を通じ交通の途を開き内政は流弊と釐革して國勢を振張せんとするを以て西洋人は注目凝視此大國將來の富強は果哉て如何ある點に達するやと想像して窺かに寒心せざるものなし

斯の如く近時支那が長夜の眠と醒して漸く改進的運動を始毛さる所以のものは日本國が銳意篤心西洋文明の利器を採用して二十年一日の如く遂に能く一個の新文明國を東洋に現出しある其實例に震懾されたるものなり支那の李宰相が曾て西洋學術學校を其國に設立せんとど皇帝陛下に奏請せるの上書に日本近時長大進歩の有様を論して云へらく日本は國小にして民鮮く將又充分殷富なと云ふを得ずと雖も其國民の活潑にして進取の氣象に富み西洋文學を喜んで改良に熱心なる如きは我中華の遠く及ぶる所あり今時に當り須く西洋の文學と採用し實用の人材を養成す可し決して時勢に背く潮流より東洋新文明國の笑ふ所となる。又れど李氏は清朝第一流の人物あり能く日本人の性質と説き其有様と穿ち得たり日本國が文明の魁を東洋に爲して善例と四隣に示し其風を見て興起せしめるものは實に誇稱すべき名譽ありと云はざる可らず（未完）

と雖も猶西洋文明の五元素を有する少業目居、羅針盤の三者は支那人が早く工風製造する所にはらずや唯夫れのみならず、支那の人民は又商業に巧にして取引に鋭く百折撓らず千難屈せずして利益を收むるに汲々たるものとならず其大貿巨商と稱せらるゝ實に至らば實質上甚だ正實廉直と重んぞ毫厘も其約束を食まず其品物を違へざる如きの西洋人が通商以來實際其衝より當りて驚嘆措うざる所あり。

上來述たる如く支那の廣大なる版圖を領え、動魅ある人民と有する實に驚異すべき國柄なる其上に近時は有様は西洋文明の功德を知り其學問の實利を悟り大に之を誘導獎勵して陸海軍制と改良し電線と架し汽船と泛べ更に進で鐵道築設の議を容れ内國の氣脈を通じ交通の途を開き内政は流弊と釐革して國勢を振張せんとするを以て西洋人は注目凝視此大國將來の富強は果たて如何ある點に達するやと想像して窺かに寒心せざるものなし

斯の如く近時支那が長夜の眠と醒して漸く改進的の運動を始をさる所以のものは日本國が銳意熱心西洋文明の利器を採用して二十年一日の如く遂に能く一個の新文明國を東洋に現出しそる其實例に驚懾されたるものなり支那の李宰相が曾て西洋學術學校を其國に設立せんとし皇帝陛下に奏請その上書に日本近時長大進歩の有様を論して云へらく日本は國小にして民鮮く將又充分殷富なと云ふを得ずと雖も其國民の活潑にして進取の氣象に富み西洋文學を喜んで改良に熱心なる如きは我中華の遠く及をざる所あり今の時に當り須く西洋の文學と採用し實用の人材を養成す可し決して時勢に背ひ潮流逆ひ東洋新文明國の笑ふ所となるあくれど李氏は清朝第一流の人物あり能く日本人の性質と說き其有様と穿ち得たり日本國が文明の魁を東洋に爲して善例と四辟に示し其風を見て興起せしめるものは實に誇稱すべき名譽ありと云はざる可らず（未完）

豊年ありしが爲め却て困却し居る有様なりと云ふ其次第は年の豊にして米穀の収穫多きと共に米價年々に下落し目下の相場にては上米一俵(四斗入)の代價僅かに一圓七十錢内外に過ぎざれば地租、地方稅を始め田地又係る諸入費と引た去る時は地主の手許に残る所誠に僅少にして地主は少しも豊年の利益を享受すると能はざるに在りと云ふ之に引て換へ其日暮しの貧民や飯糰を購求する他の人々の生存上第一の必要品たる米麥の安き爲め皆を得意の色を爲し人氣は何となく陽氣にて更に打消れさる模様あるしと云ふ

沿道の貧民 米價の安たに付け加へ一昨年より昨年に掛けて開墾しする武生驛より敦賀港に至る新道は断崖絶壁や崎岨なる山腹を通じて切り開きたる者なれば此頃所々崩壊迄修繕と加ふべき處此處破滅に出来し隨て數多の人夫と要するに付沿道の貧民は固らずも良き仕事にあり附き如何にして此多を過さんと心配し居たる貧民も今は皆安樂に其日を送り居ると云ふ

降雪少し 例年なれば今頃は少くとも一二尺の積雪と見るべき筈なるに今年は如何なる次第にや過日僅かに二三寸の積雪と見たるのみにて殆んど降雪のしとも稱すべに年柄なるに付ては貧民は外稼ぎに便利なるは勿論往來其他何にかに付けても便利少なららずとて喜び居るよし去りながら雪は幾年前兆とは古來よりの言ひ傳へあるふ斯く降雪の少みきい或は凶年の前兆ならん歟とて心配せる古老も多しと云ふ

束髪の流行 敦賀地方の人民は何事にも世間に後れと取るのとあらず古俗習慣を堅守するの風甚だ盛に来て古來何事にも變遷を見る事稀なる守舊一偏の人民なるにも拘はらず近來古風の結髪を廢し束髪と改めたる婦女子も頗る多く且つ追々此風に化するの傾きあるば同地方に取ては最珍づらじに奇事なるが道は畢竟同地方に交通往来の便開けて次第に日新改良の風潮と輸入したるに因るならんと云ふ

有志者も法 何れの地方にも所謂有志者とか又は壯士と稱する種類の人ありて政事或は其他の事に奔走周旋するの習ひなるに問地方は古來曾て此類の人と出でず又他よりも入り來らや偶々入り来る者もあるも誰とて相手にそるものあければ永く足と止むる者あし即ち先年國會請願の騒ぎより續て時々況々の騒動にも同地方の人民は更らに關係せしものなく恰も有害相關せざる如きの態をあし又た今度の建設意見書拂星の騒ぎ續て保安條例の廢止壯士の招致運動に付ても少しも心

○和歌山商法會議所 和歌山には是迄商法會議所は設けあらざりしが今度同地の長屋喜彌太氏（非職陸軍少佐）其他有志の發起にて和歌山商法會議所を設置するにつき會則等は大坂商法會議所に模倣する筈にて同則差廻玄方と大坂商法會議所へ照會したるよし
○敦賀近況 此程の本紙上に敦賀概況と題し二三の事項に付記載したる事ありしが尙ほ聊か聞き得たる事われば左に略記す

地主の困難貧民の喜び 近年ハ何處も打ち續きての豊年ある中にも昨年敦賀地方の米作ハ意外の上出來ありければ百姓は皆欣々然として喜べる色あるべしとハ人

官報

○海軍省訓令第十一號
海軍一般
運用術練習艦富士山艦ヲ當分横須賀鎮守府就經ニ兼用
ス此旨心得ヘン
明治廿一年一月卅一日 海軍大臣伯爵西鄉從道
○遞信省告示第十號
武藏國横濱區横濱郵便電信局石川郵便支局ヲ來二月一
日ヨリ同區梅ヶ枝町ニ移々横濱郵便電信局梅ヶ枝郵便
支局ト改稱ス

旋するの習ひなるに同地方は古來會て此類の人と出さず又他よりも入り來らや偶々入り来る者あるも誰とて相手にとるものあければ永く足と止むる者あし即ち先年國會請願の騒ぎより續て時々況々の騒動にも同地方の人民は更らに關係せしものなく恰も有害相關せざる如きの態をあし又た今度の達白書意見書捧呈の騒ぎ續て保安條例の廢布壯士の退散運動に付ても少しくも心と

越中濱船會社
小菅丸
大兵庫
大坂行
出發廣告
二月三日 貨物積切
同四日品川横濱出帆

丸為兵庫大坂行二月三日貨物積切同四日品川横濱出帆越中汽船會社支店

八疊六疊四疊半三疊二疊○二階八疊
四疊半三疊○簷附臺所浴室物置庭園
八疊六疊六疊四疊半三疊三疊○浴室
物置庭○麻布材木町三十五番地々主

號店制衣
營業仕確
不拘御依枉